

## 試聴会・訪問記掲載

### 河口無線ハイファイリティ試聴会報告(2013.11.10)

オーディオセッション大阪の合間をぬって河口無線で開催されたテクニカルブレーンの試聴会に行ってきました。

使用機材は以下のとおりで、さらにハニワのフルレンジスピーカーとアヴァロンのスピーカーが追加されました。

プリメインアンプ：テクニカルブレーン・TB-ZERO/INT

プリアンプ：テクニカルブレーン・TBC-ZERO/EX

パワーアンプ：テクニカルブレーン・TBP-ZERO/EX

スピーカー：B&W・800Diamond

SACD プレーヤー：エソテリック・K-03

アナログプレーヤー：ミッチェル・Gyro-Dec-AL

トーンアーム：オルトフォン・AS-212S



アナログと CD の他、PC オーディオもかかりましたが、アナログの良さを実感できるとともに、今回の紹介の主な目的であったプリメインアンプはセパレートアンプには及ばないまでも非常に良くできた製品であると感じました。



なお、テクニカルブレインは、埼玉にあるメーカー兼修理屋兼販売店でコーヒーショップが併設されています。写真のようなログハウスで **Audio and Coffee** の看板が目印です。近隣の工業団地にある工場の立ち上げで数年間通っていましたが、夜になると入り浸って珈琲をいただきながら、オーディオを楽しんでいました。メインスピーカーの一つは **Technics** の超弩級スピーカーの **SB-M10000** で低域にパッシブラジエーター付きケルトン型ウーファーとデュアルダイナミックドライブ方式を採用しており、深々とした低域再生が魅力的でした。前述のアンプは内外の名器を扱ってきたノウハウがあって生まれたものと思われます。



**TECHNICAL BRAIN**

